

2009年9月4日

全日本金属情報機器労働組合
日本アイビーエム支部
中央執行委員長 橋本 雄二 殿

日本アイ・ビー・エム株式会社
人事・IST・労務・関連事業人事
担当 小玉 道雄



2010年退職金制度の改訂について

IBMでは、現行の退職金制度を見直し、確定拠出年金制度(DC:Defined Contribution Plan)への移行をいっそう推進していく方針です。

日本IBMも、法制度改正によって確定拠出年金への拠出額上限が拡大する2010年1月の退職金制度の改訂を目指します。

今回の改訂の主な目的は、ますます少子高齢化が進行する日本において、退職後の生活を支える大切な退職金制度を将来にわたって持続可能な制度とすることです。また、本来行うべき人材投資を実施し、ハイパフォーマンス・カルチャーを維持するべく、経営資源と年金資産をより分離させるための改訂を行います。

制度改訂にあたり、今後、全対象者に対するの同意取得手続きが開始されます。

記

■制度改訂の対象者

- ・ キャッシュバランス型(CB)と確定拠出型(DC)を組み合わせた退職金制度に加入している方
- ・ 2005年12月31日以前に入社し、誕生日が1953年1月1日以降の方

■制度の改訂の主な内容:

- ・ キャッシュバランス型年金制度(CB)における積立拠出の終了
- ・ 確定拠出型年金制度(DC)における拠出上限額を51,000円に拡大
- ・ 退職一時金の導入
- ・ 拠出率を8%に統一 (2006年以降入社はずでに拠出率8%実施)
- ・ 終身年金受給開始年齢を60歳に変更

■制度改訂の解説資料:

改訂の背景、変更点・移行措置/改善点、経過措置、加入者への影響、CB残高、DC運用状況の確認方法などについて、解説音声付の資料を以下のURLで提供しております。

e-learning : <http://w3.ibm.com/learning/lms/Saba/Web/Main/goto/learningActivity?courseNum=15G911JP>

FAQ: http://w3.ibm.com/news/w3news/top_stories/2009/09/jp_hr_200909re02_faq.html

添付 : 9月4日付 社員説明資料「2010年 退職金制度改訂について」

以上